



財団法人 熊本県教育会館ニュース

発行所
熊本市九品寺1丁目11-4
熊本県教育会館事務局
TEL 096-372-3800

編集・発行 野田 実
印刷所 ホープ印刷株式会社

平成22年度の事業計画を決定

新公益法人制度移行に向け「検討委員会」を築15年にあたり「大規模改修委員会」を設置します

5月20日(木)に評議員会が、21日(金)に理事会が開催され、平成21年度の事業・決算の承認と22年度の事業計画・予算が決定されました。その主な内容は次の通りです。

I 出資金の状況

会館の基本資金である出資金は、退職による返済が323名3,342,000円で、出資残高は111,743,000円となりました。

II 会館の管理業務

(1) 会館は年末年始の閉鎖期間6日間を除き、会議室等を常時使用できるようにしています。土日祝日や夜間は2名の職員が交替で勤務し、朝8時30分から夜9時まで対応できるようにしています。

(2) 会館の安全管理は、別表のように各種保守契約を行っています。また防火管理規定を設け、年2回防火対策委員会を開催して防火管理組織・自主消防組織を編成し、5月と12月に避難訓練を実施しています。昨年設置した「AED(自動体外式除細動器)はパッド交換やバッテリーチェックなど、常時保守を行っています。

III 福祉共済事業

1 退職者福祉年金
退職後の退職金の運用としての互助年金制度ですが、運用金利が低迷していますので、2月の評議員会で制度の終了を決定しました。終了の時期は2年後の平成24年3月で、現在加入者へのお知らせと解約の手続きを進めています。

2 会館共済

昨年は第25次のキャンペーンでしたので、「記念抽選会」や「記念イベント・柳家さん寄席」などを行いました。記念抽選の賞品として「エコマイバッグ」「エコ保温バッグ」「エコマイしし」をそれぞれ1250本お届けしました。「エコ」への意識が高まりました。「日々の暮らしに役立っています」と喜ばれています。

キャンペーンでは多くの方に加入いただき、「熊本県下教職員のための助け合い共済」としての輪を広げることができました。

◎I型(遺族生活給付金共済・医療プラン)
教職員とその家族の万一の死亡に対して、安価な掛金で遺族に年金方式での共済金(生活資金)を保障する制度です。現在加入者総数は12,652名です。昨年の第24次共済年度(平成20年9月1日~21年8月31日)では、死亡7名(前年度9名)、給付総額は1億3000万円(前年度1億4100万円)で、直ちに遺族年金給付を開始しました。

医療プランは加入者総数が約200人増の5600人で、給付は184件(前年度202件)、給付総額は1351万2千円(前年度1264万8千円)でした。

会館からの「特別給付」は、申請期間を3年間に延長しました。これで

就任のごあいさつ



理事長 野田 実

会館は築14年になり大規模修繕の時期にさしかかっています。今後も会館を維持していくために、修繕委員会等を立ち上げて計画的に進めて参りたいと思っております。これまで取り組んできた県内小中高への図書寄贈や県からの協成など、助成、チャイルドラインへの助成など、子ども達への支援も引き続き行って参りたいと考えております。

最後にになりましたが、今後とも熊本県教育会館へのご指導・ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

太陽生命への請求期間と同じになりました。平成21年4月から22年3月までの請求件数は、「入院見舞金」373件、「出産祝金」123件、「休職見舞金」18件、「医療プラン」初期入院給付金(4日分)225件、「退職祝金」101件で給付総額は840件1383万9千円でした。

◎会館共済II型(貯蓄型生涯保障共済)
退職後の公的年金支給までの「つなぎ年金」積立制度のII型は、利息の50万円までは非課税で有利な制度です。途中解約や一部解約、終身保険への転換が可能です。加入者は1053人(前年度1069名)です。

◎傷害プラン
導入4年目の傷害プランは、加入者147名(前年度148名)でした。

IV 教育文化事業

教育会館は営利を目的としない法人です。共済事業等での剰余金を教育文化事業の資金にしています。僻地校等への図書寄贈は、平成21年度は別表の小学校20校、高校4校に寄贈しました。これでのべ442校に2300万円の寄贈となりました。小学校20校の内10校は「読書教育重点校」で2年間の寄贈校です。

2月7日(日)に県かるた協会主催の「第22回熊本県小中学校小倉百人一首かるた競技大会」を後援しました。今年も県下各地から多数の参加があり、熱戦を繰り広げました。

平成18年から始めた教育会館「アートのひろば」は、別掲の先生方の作品を展示しました。来館者の感動の声が届いています。

その他の教育文化事業として、ライフェル『多重債務対策セミナー』を8月6日(木)に教育会館で、メンタルヘルス『こころゆったり講座』を8月7日(金)に水前寺共済会館で、ライフェル『保障の見直し相談会』を8月17日(月)から21日(金)まで教育会館で、カムバック支援『育児休業者現場復帰セミナー』を12月8日(火)に水前寺共済会館で開催しました。

各種メンテナンス等の契約状況

NO	契約内容	契約先
1	清掃管理	日本ビル管理
2	塵芥収集	熊本清掃社
3	エレベーター保守	三菱テクノサービス
4	自動ドア保守	ナブコ
5	電話保守	NTT西日本
6	電設保守	原田一義
7	電気メーター交換	九州計装エンジニアリング
8	消防設備保守	ユージー防災設備
9	空調設備	三洋電機
10	換気ロスナイ	空研工業
11	火災保険	全労災生協

平成22年度の事業計画

基本方針

- 健全な会館財政の維持と、安定した管理運営に努めます。
- 福祉共済事業の教育宣伝活動に努め、加入者の拡大を図ります。
- 新公益法人制度移行のため、検討委員会を設置し準備を進めます。

I 会館の財政・管理・運営について

- 事業収入と管理経費の状況を分析するとともに、公益事業会計と収益事業会計の区分整理を進めます。また制度検討委員会を開催し、会館経営の現状分析を行い、今後の方針に役立てます。
- 個人情報保護の重要性を踏まえ、法令およびその他の規範に基づき、個人情報保護を適切に取り扱うようにします。会館が管理する会館関係者の範囲については、関係団体との協議を経て見直しを進めます。
- 新公益法人改革移行のための「検討委員会」を設置し、2012年度の移行を目指します。検討委員会の委員は、「その他議案の検討委員会の委員の委嘱」とおりです。
- 会館の安全管理のため、関係機関と連絡を密に行い保守体制を充実します。

II 福祉共済事業について

- 「教育会館ニュース」を発行し、会館設立の目的や現状を全教職員に知らせ、出資協力や共済事業の推進を図ります。また教育会館ホームページを活用して、情報の開示と発信に努めます。
- 「教育会館ニュース」を発行し、会館設立の目的や現状を全教職員に知らせ、出資協力や共済事業の推進を図ります。また教育会館ホームページを活用して、情報の開示と発信に努めます。
- 「教育会館ニュース」を発行し、会館設立の目的や現状を全教職員に知らせ、出資協力や共済事業の推進を図ります。また教育会館ホームページを活用して、情報の開示と発信に努めます。
- 「教育会館ニュース」を発行し、会館設立の目的や現状を全教職員に知らせ、出資協力や共済事業の推進を図ります。また教育会館ホームページを活用して、情報の開示と発信に努めます。

退任のご挨拶

東 市子

新しい学年がスタートした4月から早2ヶ月が経ちましたが、先生方、子どもさん方、皆様お元気でいらっしゃいますでしょうか。

私事ながら、この3月、会館理事長を退任させていただきました。2年間の在任は大変お世話になりました。有難うございました。どちらに伺いませても、会館のことを良くご存知いただけて、温かいお言葉やご対応をいただきました。心から感謝申し上げます。

「熊本の子どものために、先生方のために」これからも、教育会館がその役割を果たしていくことを期待いたしますし、理事の一人として微力ながら努力したいと思っております。

末筆になりましたが、皆様のご健康を心から祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

別号議案 『法人移行検討委員会』委員の委嘱について

平成20年12月1日、新公益法人制度がスタート(3法の施行)しました。3法とは次の通りです。

- 一般社団、一般財団法人に関する法律(一般社団、財団法人法)
- 公益社団、公益財団法人の認定等に関する法律(公益法人認定法)
- 右記二法の整備等に関する法律(整備法)

移行期間は5年間で、現在は「特別民法法人」として存続しています。平成25年11月末までは、「公益財団法人」か「一般財団法人」のどちらへ移行するの判断し、申請・認定(認可)手続きを経て、現法人の解散と新法人の設立の登記手続きを完了し、旧主務官庁(県教育委員会)へ報告をしなければなりません。5年の間に、移行手続きをしなかった場合は、解散となります。

今年の事業計画に「移行に向けての検討委員会の設置」を決定しました(委員は別掲)。どちらを目指すか、今後検討されます。公益法人でも一般法人でも移行後の新法人では、「評議員会の権限が重視される」こととなります。大きな権限を持つこととなる「評議員の選任方法」は、県知事の認可事項となっています。

『最初の評議員の選任方法(案)』を理事会で決定しましたので、県知事へ認可手続きをします。また、検討委員会の検討状況や移行判断につきましては「会館ニュース」や「教育会館ホームページ」にてお知らせします。

法人移行検討委員会委員

- | | |
|-----------|-----------|
| 評議員(現行) | 丸野 純哉氏 |
| 監事(現行) | 嶋田 久義氏 |
| 事務局員 | 福永 薫 事務局長 |
| 公認会計士(外部) | 吉永 賢一郎氏 |
| 弁護士(外部) | 森 徳和氏 |



柳家さん喬 寄席

- 日時 12月4日(土)18時～
- 会場 熊本市国際交流会館
- 内容 ①落語・真打(柳家さん喬) ②寄席ばやし(あさ) ③大江戸神楽(鏡味仙花)
- 募集 200名 募集の方法は「教育会館ホームページ」に8月から掲載します。

募集要項

『教育会館・読書教育重点校』を募集します

- 事業の目的: 『読書教育』を教育活動の重点に位置づけておられる学校に図書を寄贈し、読書教育の取り組みを支援します。
- 寄贈金額及び年数: 1年に10万円とし、2年間寄贈します。
- 寄贈校数: 今年5校を募集します。
- 応募の方法: 「左記①～⑦」を(A4用紙1枚)にご記入の上、教育会館まで「郵便かFAX」にてお届け下さい。締切は7月2日(金)16時とします。
- ①学校名 ②校長氏名 ③担当者氏名 ④連絡先(住所、電話番号) ⑤児童生徒数(学級数) ⑥読書教育の取り組みについて ⑦応募の理由・その他
- 寄贈校の決定とお知らせ: 審査のうえ、7月末までに寄贈決定校へお知らせします。図書は寄贈(図書券)は8月末までにお届けします。

教育文化事業のご案内です

詳しくは教育会館ホームページをご覧ください

ご案内

メンタルヘルス
「こころゆったり講座」

- 目的 忙しい毎日を通じられる教職員に、ゆったりとした時間、自分を見つめ直す時間をご提供するために開催します。
- 内容 午前: 「人間関係を深めるコミュニケーションの方法」
午後: 「心身を癒すリラクゼーションの方法」
- 参加対象 先着順20名。昨年参加されていない方を優先します。
- 開催日時 8月6日(金) 8月6日(金)
- 会場 熊本県教育会館(熊本市九品寺1丁目11-4)
- 参加費 1000円(当日受付でいただきます。昼食を準備します。)
- 申込先 熊本県教育会館・担当(佐方、吉邑)
- 申込締切 7月16日(金)16時まで、必ず電話でお申込下さい。

ご案内

カムバック支援
「育児休業者現場復帰セミナー」

- 目的 育児休業中の教職員が現場復帰する際に、子どもを抱え大きな精神的なストレスを感じています。少しでも不安を解消してスムーズに教育現場に復帰できるように、県教育委員会、公立学校共済組合にご協力いただき開催します。
- 講師 県教育委員会・公立学校共済組合から
- 参加対象 熊本県下の公立学校に勤務する教職員で育児休業を取得中の方、50名
- 開催日時 12月8日(水)13:00～16:00
- 会場 水前寺共済会館(熊本市水前寺1丁目33-118)
- 申込先 熊本県教育会館・担当(福永、佐方、笹浪)
- 申込締切 7月16日(金)16時まで、必ず電話でお申込下さい。

ご案内

ライフヘルプ
「多重債務対策セミナー」

- 目的 県下で3万3千人と推計される「多重債務者」の問題が、社会の大きな課題となってきました。公務員の世界も例外ではない状況の中、この課題をどう捕らえ対応すればいいのか、具体的な対応策を考えます。
- 講師 弁護士 森徳和氏(熊本県教育委員 他)
- 参加対象 熊本県下の公立学校等に勤務する教職員、25名
- 開催日時 8月5日(水)10:00～12:00
- 会場 熊本県教育会館 第4会議室(熊本市九品寺1-11-4)
- 申込先 熊本県教育会館・担当(笹浪、福永)
- 申込締切 7月16日(金)16時まで、必ず事前に電話で申し込んでください。

『チャイルドラインくまもと』の取組みを支援しています。

熊本県教育会館の教職員の電話相談室『レモンガラス』

相談事業

- 相談日 毎週 火曜日 ●時間 夜7時～10時
- 方法 電話での相談(個人情報など秘密は厳守します)
- 内容 仕事のこと、家庭のこと、人間関係のことなど何でもご相談下さい。

☎096-211-5115 ☎0120-99-7777

●相談日 毎週 月・金曜日:午後4時から午後9時まで

～児童・生徒の皆さんに『チャイルドラインくまもと』をご紹介します～

気軽に話してみませんか
レモンガラスは、心を前向きにし頭をすっきりさせエネルギーになりたい時に効果があるハーブで

平成21年度 図書寄贈校

[小・中学校(20校)]印は「読書教育重点校」の2年目、○印は1年目

荒尾・玉名	◎平井小学校 ○三加和中学校
菊池	◎泗水小学校 ◎七城中学校 ○大津北小学校
阿蘇	中松小学校
宇城	◎網津小学校 ◎住吉中学校
八代	坂本中学校
人吉・球磨	○岡原小学校 ○山田小学校
天深海草学校	都呂々小学校 島子小学校
	維和小学校 大道小学校 ○牛深小学校

[県立学校(4校)]

高等学校	大津高校 水俣高校 玉名高校 天草高校
------	---------------------

特別給付金・給付状況(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

No	内容	給付件数	前年	
1	入院見舞金	5日以上	312件	295件
		30日以上	36件	30件
		60日以上	25件	18件
2	医療プラン 初期入院	1日～4日	225件	213件
3	休職見舞金	1年以上	12件	16件
		2年以上	6件	13件
4	出産祝金	123件	146件	
5	退職祝金	101件	91件	
6	満期祝品	0件	57件	
給付 総件数		840件	879件	
給付 総額		13,839,000円	14,078,000円	

平成22年度 役員(理事・監事)

役職	氏名	所属
理事長	野田 実	白川中学校
副理事長	今泉 克己	熊本県高等学校教職員組合
"	井上 知行	熊本県教育政策課福利厚生室長
常務理事	西嶋 正	熊本県教職員組合
理事	松崎 哲郎	大野小学校
"	林 賢一	阿蘇北中学校
"	今村 良博	豊福小学校
"	平江 佳幸	荒尾第四中学校
"	岩田 智子	御船中学校
"	石原 哲也	熊本養護学校
"	松村 亮	熊本工業高等学校
"	林 俊光	ひのくに高等養護学校
"	原田 憲一	熊本県小中学校長会事務局長
"	田中 和幸	熊本県公立高等学校長会事務局長
"	兼行 雅雄	熊本県総務部総務事務センター長
"	岩永 益夫	熊本市総務局総務部職員厚生課長
"	松石龍太郎	熊本県教育委員会事務局教育総務部総務企画課長
"	東 市子	前理事長
"	光永 新治	元理事長
"	葉室 正信	元理事長
"	吉田 恪	元副理事長
監事	菊川 芳郎	菊池北中学校
"	須藤 哲郎	住吉中学校
"	豆塚 健治	湧心館高等学校
"	嶋田 久義	東稜高等学校
"	吉永 茂	公認会計士

アートの広場

(平成21年4月～22年5月期出品者、敬称略)

- 4月期 西嶋好美氏(城南町) アクリル画展
- 5月期 安永健二郎氏(熊本市) 油彩画展
- 8月期 浜田知明氏(熊本市) パネル展
- 10月期 藤本輝美氏(御船町) 油彩画展
- 11月期 田中辰乃氏(熊本市) 日本画展
- 12月期 正村タカシ氏(熊本市) 水彩画展
- 1月期 宮崎康親氏(熊本市) 油彩画展
- 2月期 吉富貞夫氏(玉名市) 油彩画展
- 3月期 小林孝夫氏(熊本市) 油彩画展
- 4月期 立山照子氏(御船町) 版画展
- 5月期 作本幸一氏、中村友子氏、待鳥峰夫氏、3氏の日本画教室・九品寺展